

令和元年度 市の財政状況を

お知らせします

問政策財政課 ☎ 6713

市では、財政の運営状況や各会計予算の執行状況を年2回市民の皆さんに公表しています。
今号では、令和2年3月31日現在の令和元年度予算執行・借入金・財産の状況をお知らせします。
なお、予算執行を整理する出納整理期間（令和2年4月1日から5月31日まで）の歳入・歳出は含みません。

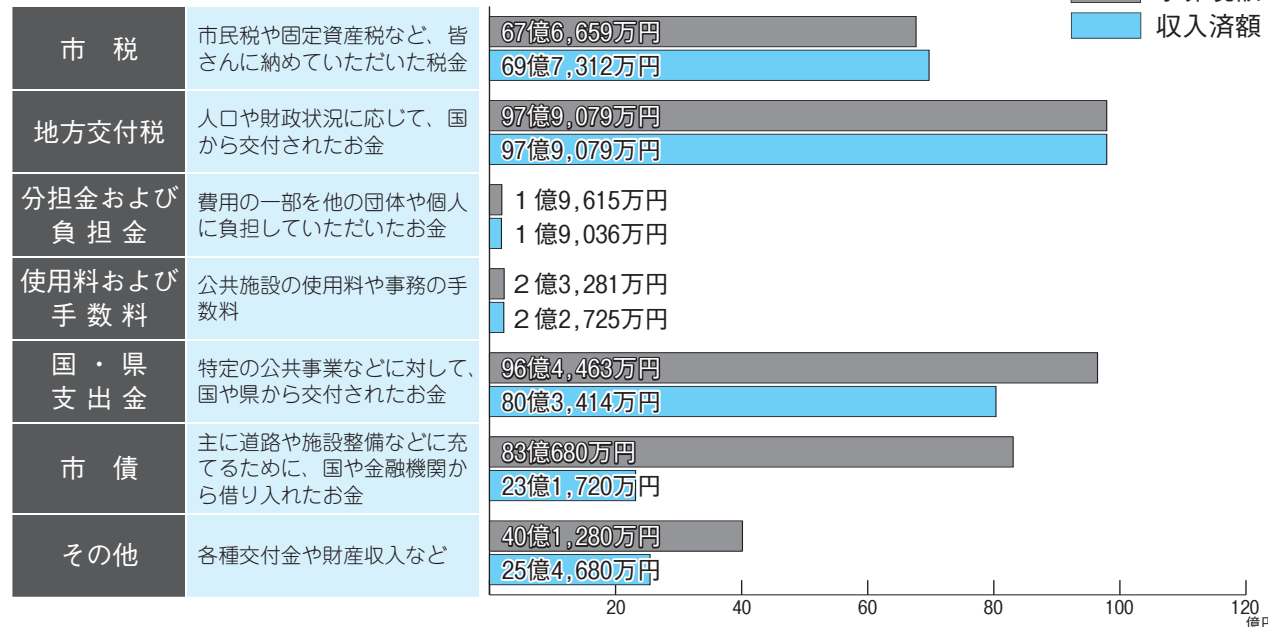
一般会計

歳入・歳出予算現額 **389億5,057万円**

(1万円未満は四捨五入、平成30年度からの繰越分を含む)

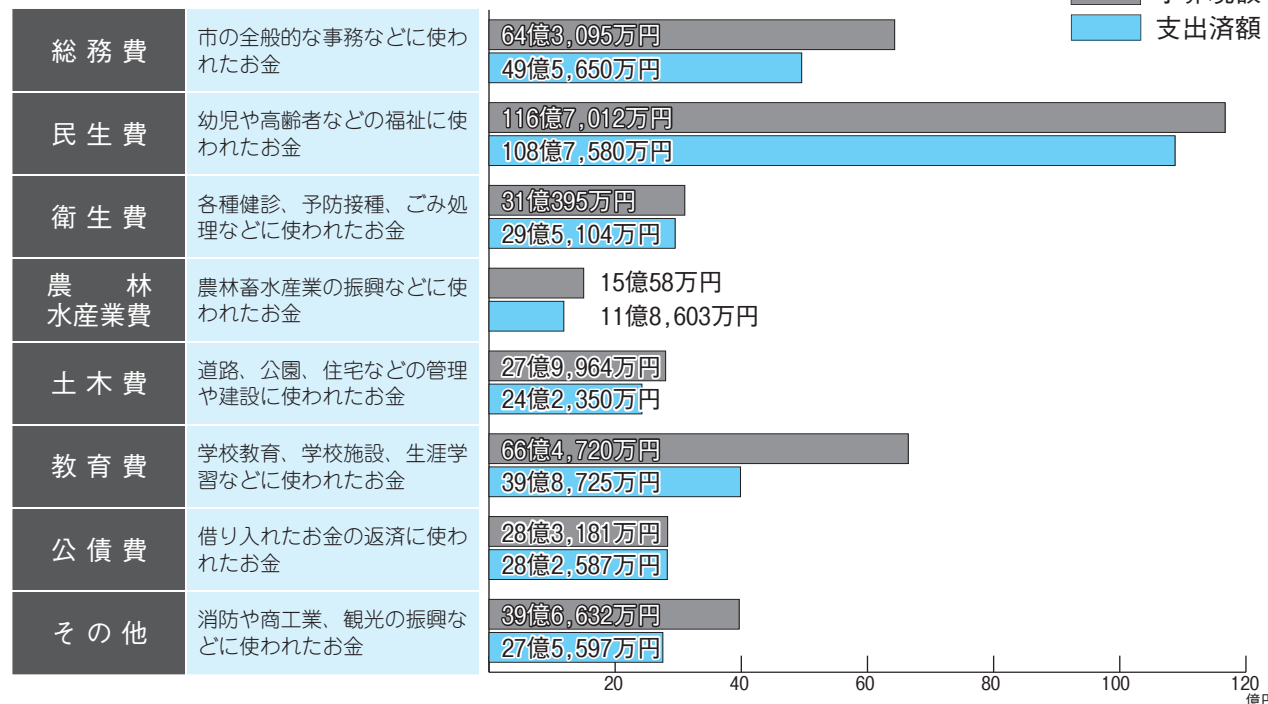
歳入

収入済額合計 **300億7,966万円**



歳出

支出済額合計 **319億6,196万円**



人口60,697人 世帯数27,677世帯 (令和2年3月31日現在)

市税額 ▶市民1人当たり 11万4,884円 (歳入の市税収入済額÷人口)
▶1世帯当たり 25万1,946円 (歳入の市税収入済額÷世帯数)

歳出 ▶市民1人当たり 52万6,582円 (歳出の支出済額合計÷人口)
▶1世帯当たり 115万4,820円 (歳出の支出済額合計÷世帯数)

※1人当たり11万4,884円の市税の収入に地方交付税などを加えて、1人当たり52万6,582円の支出で市の各種施策が進められたこととなります。

特別会計

一般会計とは別に特定の事業を行うために独立して経理を行う会計です。

	国民健康保険事業	後期高齢者医療	介護保険事業	温泉事業
予算現額	66億1,790万円	6億8,059万円	71億7,649万円	3,183万円
収入済額	60億6,431万円	6億8,299万円	68億9,274万円	2,707万円
支出済額	61億2,896万円	6億6,206万円	63億8,582万円	2,285万円

公営企業会計

民間企業のように利用料金などの収益で運営する会計です。

会計名	区分	予算現額	執行額	備考	
病院事業	収益的	収入	86億9,737万円	84億3,226万円	病床数 379床 患者数 (入院) 99,426人 (外来) 140,588人
		支出	93億2,994万円	90億2,993万円	
	資本的	収入	10億3,460万円	9億9,010万円	
		支出	12億8,459万円	12億3,392万円	
水道事業	収益的	収入	16億7,453万円	17億6,255万円	配水量 6,815,853㎡ 給水人口 59,820人
		支出	17億5,695万円	14億7,059万円	
	資本的	収入	1億939万円	1億939万円	
		支出	9億6,355万円	9億4,402万円	
下水道事業	収益的	収入	25億5,773万円	24億6,359万円	処理水量 4,994,283㎡ 処理区域内人口 50,177人
		支出	25億1,861万円	23億5,789万円	
	資本的	収入	16億3,254万円	15億1,481万円	
		支出	25億5,994万円	24億4,611万円	

▶収益的収入と支出
企業の経営活動により発生する収益と経営活動を行うための費用
例収入…水道料金
支出…給水を行うための維持管理費、人件費

▶資本的収入と支出
企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入
例収入…配水管整備のための借入金
支出…配水管整備費

市債および企業債の現在高

会計名	金額	
一般会計	283億1,246万円	
公営企業会計	病院事業	109億423万円
	水道事業	76億6,018万円
	下水道事業	187億8,005万円

※市債および企業債とは、学校や病院、道路などの建設や災害復旧工事など多額の経費を要する事業を行う場合に借り入れできる借金のことです。長期にわたり計画的に返済を行うことができるため、世代間の公平化が図られます。

一時借入金の現在高

会計名	金額
一般会計	11億1,815万円
公営企業会計	8億3,000万円

※一時借入金とは、一会計年度内に現金が不足した場合に借り入れるお金です。公営企業会計では当該年度の3月31日までに償還しなければなりません。

※上記金額は、3月31日における償還前の金額です。

一般会計・特別会計の財産

土地 1,398万9,233㎡ 	有価証券 4,136万円 	財政調整基金 山林 236万5,441㎡ 有価証券 208万円 現金 61億2,902万円
建物 27万3,985㎡ 	出資金 2億9,295万円 	

※財政調整基金とは、経済状況や災害などの事由により、予期しない収入の減少や不時の支出増加に備え、長期的視野に立ち、年度間の財源の不均衡を調整するためのものです。

公営企業会計の財産

区分	病院事業	水道事業	下水道事業
建物	77億7,826万円	6億5,139万円	18億2,326万円
機械	9億7,629万円	5億8,365万円	26億114万円
備品		854万円	261万円
構築物	4,899万円	154億4,040万円	295億1,225万円
土地	2億3,432万円	2億843万円	2億5,720万円
車両	237万円	572万円	15万円
その他	2,942万円	1,305万円	359万円
建設仮勘定	0円	0円	3,134万円
計	90億6,965万円	169億1,118万円	342億3,154万円

※建設仮勘定とは、建設中の建物などへの支出額を仮に計上する科目です。建設が完了すると、建物など他の区分に振り替えられます。